

【記入例】 様式 1

2021 年 10 月 1 日

部 局 長 殿

## 海外からの遺伝資源等の取得に関する事前通知書

所属 \_\_\_\_\_

職名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

下記の通り、海外遺伝資源等の取得を計画していることを通知します。

1. 研究課題名	A 国と日本における <i>Beeeee</i> 属植物の系統進化的解析
2. 研究概要	京大の研究者が A 国へ行き、A 国の共同研究者と一緒に X 地区で <i>Beeeee</i> 属植物を採取。可能であれば植物を日本に持込みゲノム DNA の抽出と解析を行う。A 国の共同研究者は、来日しこの実験の一部を担当する。また、京大研究者は日本で <i>Beeeee</i> 属植物を採取し同様に解析する。ゲノム DNA を比較解析し類縁関係を明らかにし、研究結果は共著の論文で発表予定。
3. 予定研究期間	2022 年 10 月 1 日 ~
4. 遺伝資源提供国	A 国
5. 提供国共同研究機関	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <u>Czzzzz University</u> <input type="checkbox"/> 無
6. 提供国共同研究者	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <u>Daaaaa Gbbbbb</u> <input type="checkbox"/> 無
7. 生物種名・量等*	<i>Beeeee effffff</i> の他 <i>Beeeee</i> 属の植物（別表）。量は現在未定。
8. 伝統的知識の利用	<input type="checkbox"/> 有 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 無
9. 遺伝資源の取得方法について	<input type="checkbox"/> 提供国で京大研究者が採取/取得 <input checked="" type="checkbox"/> 京大研究者と提供国研究者が採取/取得 <input checked="" type="checkbox"/> 国際共同研究 <input type="checkbox"/> 留学生/外国人研究者の持込 <input type="checkbox"/> 提供国研究者が採取/取得/送付 <input type="checkbox"/> その他 _____
10. 遺伝資源等の取得や利用に必要な手続きや許可等	現在 A 国共同研究者に A 国の法令や PIC 等について調べてもらっています。また、植物の海外への持出しの可否も調べてもらっています。事実を踏まえてこれから契約書等の案を作成し、様式 2 に添付してチェックをお願いする予定です。 植物を持出すことが可能な場合は、植物検疫のため

	Phytosanitary Certificate が必要。また研究対象植物はワシントン条約の対象外。
11. 相談シートの添付	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ( )
※部局受付番号	2021-001 (提出後部局担当掛で付番)

・ 提出日での状況をわかる範囲で記入ください。

・ 欄の大きさは適宜変更ください。

\* 数が多い場合は別表で提出してください。

※：部局担当掛記入。

## 【記入例】 様式2

2022年2月2日

部局担当掛 御中

研究規範マネジメント室 御中

## 海外からの遺伝資源等の取得・利用に関する相談シート

所属 \_\_\_\_\_

職名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

遺伝資源等の取得・利用に関して以下の通り相談します。

1. 研究課題名	A国と日本における <i>Beeeee</i> 属植物の系統進化学的解析
2. 研究概要	京大の研究者がA国へ行き、A国の共同研究者と一緒にX地区で <i>Beeeee</i> 属植物を採取。植物を日本に持込みゲノムDNAの抽出と解析を行う。A国の共同研究者は、来日しこの実験の一部を担当する。また、京大研究者は日本で <i>Beeeee</i> 属植物を採取し同様に解析する。研究結果は共著の論文で発表予定。
3. 予定研究期間	2022年10月1日 ~ 2025年3月31日
4. 遺伝資源提供国	A国
5. 提供国共同研究機関	■有 <u>      Czzzzz University      </u> □無
6. 提供国共同研究者	■有 <u>      Daaaaa Gbbbbb      </u> □無
7. 研究の形態	Czzzzz 大学 RRR 研究科と京大 QQQ 研究科との共同研究
8. 生物種名・量等*	<i>Beeeee efffff</i> の他 <i>Beeeee</i> 属の植物（別表）。各20本。 （半分は Czzzzz 大学 RRR 研究科で保管）
9. 伝統的知識の利用	□有 _____ ■無
10. 相談事項	共同研究者と相談の上、MOU と MTA の案を作成しましたが、ABS 指針の観点から問題等ないかチェックしてください。
11. 添付書類の有無	■有 <u>      MOU と MTA      </u> □無
※様式1の部局受付番号	2021-001
※部局整理番号	2021-001S-1（提出後部局担当掛で付番）
※※規範室整理番号	2021-Q-001S-1（提出後研究規範マネジメント室で付番）

- ・ 提出日での状況をわかる範囲で記入ください。
  - ・ 様式1と同時に提出するときは、項目1～6、8、9の記入は不要です。
  - ・ 欄の大きさは適宜変更ください。
- \* 生物種が複数ある等、書ききれない場合は別表で提出してください。
- ※：部局担当掛記入、※※：研究規範マネジメント室記入。

## 【記入例】 様式3

2022年9月10日

部 局 長 殿

## 海外からの遺伝資源等の取得を伴う研究の開始前届出書

所属 \_\_\_\_\_

職名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

下記の通り、海外遺伝資源等の取得を伴う研究に関する事前手続きが終了し、研究を開始することを届け出ます。

1. 研究課題名	A国と日本における <i>Beeeeee</i> 属植物の系統進化学的解析
2. 予定研究期間	2022年10月1日 ~ 2025年3月31日
3. 遺伝資源提供国	A国
4. 添付の締結文書や許可証等	MOU、MTA、PIC
5. 日本への遺伝資源の持込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
6. 名古屋議定書以外の必要な 手続	<input type="checkbox"/> ワシントン条約 <input checked="" type="checkbox"/> 植物防疫法 <input type="checkbox"/> 外来生物法 <input type="checkbox"/> 家畜伝染病予防法 <input type="checkbox"/> 感染症法 <input type="checkbox"/> その他 _____ <input type="checkbox"/> 無
7. 終了後の遺伝資源の扱い	A国から取得した遺伝資源は廃棄。ゲノムDNAは返却。
8. 遺伝資源の第三者譲渡	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
※様式1の部局受付番号	2021-001

・欄の大きさは適宜変更ください。

※：部局担当掛記入。

## 【記入例】 様式4

2022年3月31日

部局担当掛 御中

研究規範マネジメント室 御中

## 海外からの遺伝資源等の取得・利用に関する相談についての年度末報告書

所属 \_\_\_\_\_

職名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

下記の通り、海外遺伝資源等の取得・利用に関する相談をした事案について、現在の状況を報告します。

1. 研究課題名	A国と日本における <i>Beeeeee</i> 属植物の系統進化学的解析
2. 相談後の進捗状況#	修正していただいたMOUとMTA案を共同研究機関へ送りコメントを求めている状況です。
3. 中止した場合はその理由	該当せず。
4. その他コメント等	なし。
5. アンケート 相談事項への回答は役に立ちましたか？（1つ選択）	<input type="checkbox"/> とても役に立った <input type="checkbox"/> 全く役に立たなかった <input checked="" type="checkbox"/> ある程度役に立った <input type="checkbox"/> あまり役に立たなかった <input type="checkbox"/> どちらでもない

・欄の大きさは適宜変更ください。

#：同一研究課題で年度内に複数の相談をしたときは、まとめて書いてください。